

主な記事

- 2面:全国タクシー運賃改定状況▽燃料問題など交運労協が国に要請
3面:ライドシェア問題の必読書が出版▽核戦争に勝者なし
4面:各地で組織拡大行動▽東北で燃料対策要請さらに

全自交しんぶん

第1272号

5月20日

(有料制1096号)

2026年/令和8年

THE ZENJIKO 全自交しんぶん

発行=全国自動車交通労働組合連合会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目7番9号
電話=03東京(3408)0875 FAX=03東京(3497)0107
zenjiko-roren@zenjiko.or.jp
発行責任者=本田 有
原則毎月15日発行(月1回)
……購読料 1ヵ月 70円……

2026春闘 妥結第二弾

5月12日現在 本部報告分 14地連本 44単組・支部 10,490人が妥結

- 【北海道地連】 函館タクシー労働組合 4月17日 現行賃金制度維持▽嘱託社員への手当支給=安全手当1,200円、皆勤手当3,000円▽洗車機プラン交換
【岩手地本】 玉川支部 3月20日 現行賃金制度維持
釜石支部 3月31日 現行賃金制度維持
【秋田地連】 秋田港交通労働組合 3月10日 現行賃金制度維持▽夏季手当支給10,000円▽生活支援対策として、商品券5,000円分支給+そうめん支給(全自交物販品)▽ジャンパー支給▽勤務シフト改善
羽後自動車学校労働組合 3月26日 定昇10,000円~20,000円▽夏季・冬季一時金継続交渉
秋田中央タクシー労働組合 4月23日 歩合率改定=最高52%→54%(定年引上げに伴う措置)▽最賃協定別途締結※秋田県の地域最賃発効日は3月31日▽期末手当支給50,000円▽65歳までの定年延長を今年度中に実施▽除雪機導入
国際労働組合 4月24日 現行賃金制度維持▽生活支援一時金支給
あさひタクシー労働組合 4月25日 現行賃金制度維持(歩合率45%)
秋田合同タクシー労働組合 4月30日 現行賃金制度維持

- 【山形地本】 酒田観光支部 3月31日 現行賃金制度維持
酒田合同支部 3月31日 現行賃金制度維持
赤湯支部 5月5日 現行賃金制度維持

- 【宮城地本】 仙南観光支部 4月1日 現行賃金制度維持▽ワイシャツ代4,000円支給
多賀城振興支部 4月21日 現行賃金制度維持
KM仙台支部 4月24日 現行賃金制度維持▽消費税支援金5,000円(食料品の消費税ゼロが実現せず物価高騰の影響が大きいことへの支援金)▽全自交物販のそうめん支給

- 【千葉地連】 京成タクシー佐倉八街労働組合 3月30日 現行賃金制度維持▽春闘解決金=正社員・嘱託社員6,000円、定時制3,000円
京成タクシーイースト佐倉労働組合 4月24日 現行賃金制度維持▽春闘解決金=13,000円

- 【東京地連】 帝都自動車交通労働組合 4月20日 ▽ハイヤー=定昇平均5,000円(昨年+2,000円)▽技工=定昇平均3,000円(昨年+500円)、職務給10,000円増額▽職員=定昇平均3,000円(昨年+500円)、職務給30,000円増額(昨年末に実施済み)▽タクシー=現行賃金制度維持▽ハイヤー賞与=平均600,000円(昨年+25,000円)かつ60歳以上延長勤務者へのカット条項を撤廃▽技工・職員賞与=年間3.1ヵ月▽タクシー特別一時金=期間営業によって5,000円~80,000円。総額原資は昨年比+250万円▽交通費上限の引き上げ(タクシー・技工・職員)34,000円→40,000円▽タクシーの帰路高速会社負担の首都高速部分を改定▽ハイヤーのワゴン手当継続支給(1,000円)▽技工の定年後再雇用時の賃金条件を改善(3年経過で5%アップ)▽職員の寮使用基準の改定検討。

- 【新潟地連】 アイエムタクシー労働組合 3月27日 夜間勤務対象者の配分率43%→45%に改定▽決算手当支給=25,000円+a▽夏季・年末一時金=別途協議▽定年延長65歳→66歳
高田合同自動車労働組合 3月28日 現行賃金制度維持

- 【兵庫地連】 ポートグループ労働組合 4月16日 タクシー=現行賃金制度維持▽バス=基本給ベア10%(平均20,000円以上)▽福利厚生予算を拡充



約160人の全自交の仲間が終結。中央の3人は左から溝上泰央委員長、本木弘副委員長、掛川正一副委員長



連合の芳野会長(左)は、平和を守るための行動を呼びかけ、政府が検討する裁量労働制の拡充を「不要」と断言。しかし高市首相や上野厚労大臣は、渋い表情を浮かべたまま、応答しませんでした

2026春闘は、5月12日 年同様に下回っており、運賃までに14地連本の44単組・支部から妥結の報告が寄せられました。妥結報告組合数は昨年第二弾妥結報告の中では、

春闘 44単組が妥結

秋田中央タクシー労働組合が歩合率の引き上げ・定年延長で妥結し、東京地連の帝都自交労組がハイヤーや内勤者で昨年を上回る昇給を勝ち取るなどの成果が特徴的です。

5日後、痛ましい磐越道バス事故が起きた。「白バス」が疑われるこの事故の後でも、番組側は同じ進行ができたのだろうか? いい加減に、安全や適正な対価を無視した議論は終わりにしよう! もう一つ気になったのは「搾取」という言葉の軽さ。実際に海外のライドシェアが、働く人や利用者から、どれだけエグイ「搾取」をしてきたか。浦田誠さんの書いた本「どうなる? ライドシェア」(3面に書評)を読んでもその実態を知らず、とても口にはできないだろう

メーデー

平和と労働者の権利 首相の面前で強調

中央メーデーには4年前から首相が来賓出席するようになり、今回も高市早苗首相や上野賢一郎厚生労働大臣が参加しましたが、改憲をめぐり、他国との緊張を高め、裁量労働制の拡大による長時間労働化を狙う政権に対し、厳しい視線が向けられました。芳野友子連合会長は、労働組合の取り組みに対する社会的な共感性が低下している課題を真摯に認めながら、「一

連合は4月29日、東京の代々木公園で第97回メーデー中央大会を開催。2万6千人が集まりました。全自交からは、東京地連の仲間を中心に約160名が参加しました。全国のメーデー14面

また芳野会長は、メーデーを「生産性向上につながる裏付けは何一つなく、長時間労働になるだけ」「精神的な低賃金の是正を求めて始まった歴史に触れ「いま再び長時間労働は正を叫ばなければならぬ」と指摘。政府が検討する裁量労働制の拡充(一部の業種での長時間労働容認政策)

長時間労働になるだけ 低賃金の是正を求めて始まった歴史に触れ「いま再び長時間労働は正を叫ばなければならぬ」と指摘。政府が検討する裁量労働制の拡充(一部の業種での長時間労働容認政策)



青ナンバー

ネットTVの「アベマップライム」で、5月1日に「ライドシェア解禁」について「メ？」という

討論番組が放送された▽番組の進行は「タクシー業界が利用者を「搾取」している」「ライドシェアを完全解禁してタクシーと競争させれば安くなる」という内容▽相変わらずベラベラの浅い主張にあきれたものの、中道改革連合の海江田万里・前衆議院議員が「タクシー乗務員さんの賃金はようやく上がってきたところ。30年、安さだけを求めたことが問題」など理路整然と反論し、出演者にもその言葉は届いたように見えた▽そして番組放送の

全国タクシー運賃改定状況

直近の運賃改定公示 (実施済みの地域)				※すべて普通車上限運賃 ※2025年4月～2026年4月28日 までに公示された新運賃									
運輸局	運賃ブロック	改定 実施日	改定率	初乗り				加算				備考	
				改定後		改定前		改定後		改定前			
				k m	円	k m	円	m	円	m	円	改定前の区分	
北海道	旭川地区	2026/4/13	18.08%	1.31	750円	1.40	670円	281	100円	267	80円	旧旭川A	
						1.40	720円	227		80円	旧旭川B		
	釧路地区	2026/4/13	10.27%	1.40	800円	1.40	730円	259	100円	231	80円	旧釧路A地区	
							1.40	700円	262		100円	旧釧路B地区	
	室蘭地区	2026/3/27	10.52%	1.30	700円	1.237	600円	275	100円	303	100円		
	札幌・小樽地区	2025/12/17	10.04%	1.05	600円	1.28	670円	272	100円	241	80円	旧札幌A地区	
						1.40	700円	275		100円	旧札幌B地区		
	函館A地区	2025/12/1	12.68%	1.35	700円	1.313	600円	267	100円	302	100円		
	帯広地区	2025/12/1	10.07%	1.40	760円	1.40	690円	226	80円	249	80円	旧帯広A地区	
						1.40	720円	237		80円	旧帯広B地区		
東北	秋田地区	2026/6/1	11.15%	1.00	600円	1.00	580円	206	100円	223	100円	旧秋田A地区	
						1.30	700円	259		100円	旧秋田B地区		
	仙台地区	2026/3/20	10.08%	1.30	700円	1.40	710円	275	100円	310	100円	旧仙台A地区	
						1.20	630円	240	100円	264	100円	旧仙台B地区	
	山形地区	2026/3/20	12.76%	1.20	700円	1.20	620円	240	100円	274	100円	旧山形A地区	
							1.20	620円	240		100円	旧山形B地区	
	青森地区	2026/1/28	11.64%	0.90	700円	1.00	670円	256	100円	257	90円	旧青森A地区	
							1.00	670円	256		90円	旧青森B地区	
	岩手地区(旧B地区)	2025/10/8	12.27%	1.00	700円	1.00	610円	271	100円	299	100円		
	岩手地区(旧A地区)	2025/8/6	13.90%	1.00	700円	1.00	600円	266	100円	298	100円		
福島地区	2025/4/16	10.77%	1.00	700円	1.00	580円	260	100円	248	90円			
関東	東京特別区・武三地区	2026/4/20	10.14%	1.00	500円	1.096	500円	232	100円	255	100円		
	多摩地区	2026/3/16	10.36%	1.00	500円	1.091	500円	211	100円	233	100円		
	京浜地区	2026/3/16	11.03%	1.00	500円	1.091	500円	214	100円	239	100円		
	相模・鎌倉地区	2026/3/16	10.33%	1.00	500円	1.091	500円	223	100円	247	100円		
	埼玉南部地区	2026/3/16	10.25%	1.027	500円	1.121	500円	213	100円	236	100円		
	埼玉・北部地区	2026/3/16	10.77%	0.941	500円	1.031	500円	233	100円	259	100円		
	千葉地区	2026/3/16	10.00%	1.06	500円	1.155	500円	221	100円	239	100円	旧千葉県A地区	
						1.155	500円	244		100円	244	100円	旧千葉県B地区
	群馬地区(旧群馬A)	2026/3/16	11.36%	1.237	600円	1.357	600円	239	100円	268	100円	旧群馬A地区	
	群馬地区(旧群馬B)	2026/3/16	11.12%	1.10	600円	1.219	600円	189	100円	210	100円	旧群馬B地区	
東京島しょ地区	2026/1/16	11.90%	2.00	790円	2.00	690円	214	80円	232	80円			
北陸信越	石川地区	2026/5/25	16.54%	1.22	700円	1.22	600円	226	100円	263	100円	旧金沢地区	
						1.08	600円	243		100円	旧石川地区		
	新潟地区(旧新潟A)	2025/12/22	12.93%	1.01	700円	1.00	610円	274	100円	246	80円	旧新潟A地区	
新潟地区(旧新潟B)	2025/12/22	9.79%	1.08	700円	1.03	600円	226	100円	243	100円	旧新潟B地区		
中部	三重地区	2026/3/16	10.04%	1.18	700円	1.20	650円	231	100円	227	90円		
	岐阜地区(旧岐阜A)	2026/3/11	12.24%	1.03	660円	1.10	630円	227	100円	255	100円	旧岐阜A地区	
	岐阜地区(飛騨地区)	2026/3/11	9.14%	1.03	650円	1.10	640円	203	100円	221	100円	旧飛騨地区	
	尾張・三河地区	2025/12/1	10.06%	1.05	650円	1.124	630円	228	100円	253	100円		
	静岡地区	2025/11/25	10.20%	1.17	700円	1.20	660円	285	100円	279	90円		
	伊豆地区	2025/11/25	7.98%	1.15	700円	1.20	680円	248	100円	241	90円		
	名古屋地区	2025/10/14	10.54%	0.91	500円	1.011	500円	232	100円	232	90円		
近畿	兵庫地区	2026/3/16	9.96%	1.20	700円	1.30	700円	225	100円	250	100円	旧姫路・東西播磨地区	
						1.30	700円	263		100円	旧淡路島地区		
						1.30	700円	250		100円	旧兵庫北部地区		
	和歌山地区	2026/3/16	11.64%	1.20	650円	1.30	650円	250	100円	258	90円	旧和歌山市域地区	
						1.40	600円	290		80円	旧有田・御坊地区		
						1.30	650円	251		90円	旧橋本地区		
					1.20	640円	243		90円	旧紀南地区			
神戸市域地区	2025/11/27	10.00%	1.30	700円	1.40	700円	225	100円	254	100円			
大阪地区	2025/11/5	10.88%	1.20	600円	1.30	600円	231	100円	260	100円			
滋賀地区	2025/9/12	8.31%	0.90	500円	1.00	500円	218	100円	236	100円			
京都市域地区	2025/8/6	8.72%	0.90	500円	1.00	500円	255	100円	279	100円			
中国	山口地区	2026/3/11	11.37%	1.42	800円	1.50	760円	275	100円	245	80円	加算1回分を前倒しした初乗短縮運賃が主流で、初乗りは1.145km700円。	
	広島市域地区	2025/12/5	10.27%	1.45	800円	1.50	750円	300	100円	264	80円	加算1回分を前倒しした初乗短縮運賃が主流で、初乗りは1.15km700円。	
	広島地区	2025/11/27	12.09%	1.42	800円	1.50	750円	288	100円	289	90円	加算1回分を前倒しした初乗短縮運賃が主流で、初乗りは1.132km700円。	
	岡山地区	2025/11/27	13.27%	1.10	700円	1.25	700円	250	100円	283	100円	加算を2回分、前倒しした初乗短縮運賃が主流で、初乗りは600m500円になる。	
四国	香川地区	2026/3/16	13.05%	1.50	800円	1.50	750円	275	100円	260	80円	加算を2回分、前倒しした初乗短縮運賃が主流で、初乗りは950m600円になる。	
	愛媛地区	2025/12/19	13.26%	1.00	600円	1.10	590円	315	100円	260	80円	旧中型の運賃	
					1.10	580円	305		80円	80円	旧小型の運賃		
九州	鹿児島ブロック	2026/4/1	10.21%	1.30	770円	1.30	700円	145	50円	160	50円	旧鹿児島A地区	
						1.30	700円	145		80円	80円	旧鹿児島B地区	
	宮崎ブロック	2026/2/1	15.54%	1.00	600円	1.50	770円	285	100円	263	80円		

労働時間規制を守れ

交運労協が緊急要請



厚生労働省へ要請書を手交する交運労協の池之谷潤議長（左から2人目）

交運労協は3月17日、高市政権が進めようとしている「労働時間規制の緩和」にストップをかけるべく、厚労省と国交省に緊急要請を実施。4月には中東情勢を受けた対策を政府に求めました。

生産年齢人口の減少による「が阻害される恐れのある「裁量労働制」の見直しに触れ、労働による低生産性を解消するために始まった「働き方改革関連法」は2024年4月より運輸産業でも施行されました。改善基準告示では、脳・心疾患による労災件数が最多となっている自動車運転業務の長時間労働を防ぎ、健康確保に努めることで国民の安全確保することを目的として、運転者に労働時間上限と休息時間の基準を定めています。

高市首相は2月20日の施政方針演説の中で、労働者の健康

1 現行の労働時間の上限規制を遵守することはもとより、さらなる長時間労働の是正に向け、一層の取り組みを強化すること。

2 労働時間規制の緩和に頼ることなく、人手不足対策を強化すること。

3 「過労死ゼロ」の目標達成に向けて、取り組みを強化すること。

記

中東情勢 混沌 エネルギー危機 政府の回答は？



国土交通省へ要請書を手交する池之谷議長（左端）と水嶋事務次官（同2人目）

交運労協は4月13日、2026年政策・制度要求を12省庁に提出し、特に燃料の逼迫と高騰対策を求めました。

国交省への要求で、交運労協の池之谷潤議長は「特に長期化が懸念される中東情勢について、現地に留まる船員の安全確保と早期帰還を願う」と述べ、供給が行き届いていない所があると報告を受けている。この状況打開に向けて動き始めている」と回答。

また総務省では、薛田純司事務局長が「LPガスも高騰が著しく、タクシー事業の経営を圧迫している」と現状を伝え、原邦彰事務次官は「燃料流通の目詰まりに起因している」と認識しており、政府全体で対処してまいりたい」と対応を約束しました。

10km到達時の各地域運賃 (右より高い順)							
仙台地区	3,900円	岡山地区	4,300円	千葉地区	4,600円	群馬地区(旧群馬B)	5,400円
香川地区	3,900円	和歌山地区	4,250円	三重地区	4,600円	岐阜地区(飛騨地区)	5,150円
旭川地区	3,850円	釧路地区	4,200円	神戸市域地区	4,600円	秋田地区	5,000円
東京島しょ地区	3,830円	福島地区	4,200円	石川地区	4,600円	多摩地区	4,800円
帯広地区	3,800円	岩手地区(旧B地区)	4,100円	名古屋地区	4,500円	京浜地区	4,800円
静岡地区	3,800円	岩手地区(旧A地区)	4,100円	大阪地区	4,500円	埼玉南部地区	4,800円
広島地区	3,800円	京都市域地区	4,100円	山形地区	4,400円	新潟地区(旧新潟B)	4,700円
宮崎ブロック	3,800円	函館A地区	4,000円	東京特別区・武三地区	4,400円	兵庫地区	4,700円
鹿児島ブロック	3,770円	新潟地区(旧新潟A)	4,000円	埼玉・北部地区	4,400円	滋賀地区	4,700円
広島市域地区	3,700円	山口地区	4,000円	青森地区	4,300円	岐阜地区(旧岐阜A)	4,660円
愛媛地区	3,500円	室蘭地区	3,900円	群馬地区(旧群馬A)	4,300円	尾張・三河地区	4,650円
		札幌・小樽地区	3,900円	伊豆地区	4,300円	相模・鎌倉地区	4,600円

つくり！労働組合

組織拡大 各地で実施



能登の七尾駅で、話を聞く



北陸新幹線の小松駅

石川ハイタク連合会

全自交石川ハイタク連合会は、4月20日の月曜日に執行部5名で、全自交労連の組織拡大行動の一環として石川県全域を回りました。

能登地区の和倉温泉駅からスタートし、七尾駅・羽咋駅・金沢地区は金沢駅東口・西口の両タクシー乗り場、南加賀地区は小松空港・加賀温泉駅・栗津駅・小松駅を順次回り、全自交労連のチラシを配布しながら、職場での賃金・労働条件に対する理不尽な話を聞きました。

や悩み事等の現場の声を聞き、労働組合の必要性を訴え、労働組合の結成や全自交への加盟を勧めました。

能登地区では月曜日という事もあり駅周辺の人影もまばらで、待機車両が多くみられました。能登地震以降、地元客や観光客が減り、県外からの業者の需要が経済を支えてきましたが、「復旧にも一区切りがつき県外業者が減る中で再度厳しい状況になっている」との声を聞かれました。

また南加賀地区では新幹線の延伸以降、好調が続いており、賃金面よりも雇用・待遇面やライドシェアの今後など将来への不安を耳にしました。石川ハイタク連合会では今回の組織拡大行動を通して改めて地域間格差を再認識し、の所感を寄せました。

全自交関西地方連合会は3月16日、神戸や阪神間の駅のタクシー乗り場9カ所で、組織拡大行動を実施しました。ビラには労働相談を呼びかけるとともに配布しました。



櫻井邦広委員長ら7名で9カ所の乗り場を回りました

関西地方連合会

兵庫県労働委員会で、神戸相互タクシー事件の審問が行われています。第1回は3月16日、第2回は4月22日に開催され、両日とも傍聴席は全て支援者で埋まりました。最終陳述は6月23日に行われ、10月には労働委員会の命令の内容が決まる見通しです。

2回の審問では、組合側申し立て人と、会社側(被申し立て人)の双方が尋問を受けました。労働委員会の公益委員は、第二組合である「神戸相互タクシー」従業員労組の結成の経過についての質問や、営業所の「所長」が第二組合の委員長に就任したことに関する質問、安尾崇伯委員長への懲戒解雇処分に至る経過の質問などを行い、労使双方の回答を聞きました。

神戸相互タクシー事件 県労委で審問すすむ

戸相互タクシー従業員労組の結成の経過についての質問や、営業所の「所長」が第二組合の委員長に就任したことに関する質問、安尾崇伯委員長への懲戒解雇処分に至る経過の質問などを行い、労使双方の回答を聞きました。

燃料問題緊急要請 東北地連さらに拡大

東北の各地連・地本は、燃料高騰への対策とタクシー産業への支援を求め、各自自治体に要請行動を行っています。前号で3つの県と4つの市への要請を報じましたが、その後も岩手地本を中心に8つの市に要請し、自治体独自の支援を訴えました。



北上市への要請。右から2人目が岩手地本の今野徹委員長、同3人目が榎森泰彦副委員長



久慈市への要請



八戸市への要請。左端は全自交組織内の山名文世市議、同3人目が青森地連の後藤勝委員長

要請先一覧<第二弾>

- 【青森地連】
4月28日=八戸市
- 【岩手地本】
4月14日=一関市
4月14日=二戸市
※2回目
4月15日=大船渡市
4月24日=釜石市
4月28日=北上市
5月7日=久慈市
※3月の要請先は前号記載



大船渡市への要請



一関市への要請



尼崎メーデー

埼玉メーデー

全国各地でメーデー



神戸メーデー

大阪メーデー



三多摩メーデー



小田原・足柄メーデー



盛岡メーデー